

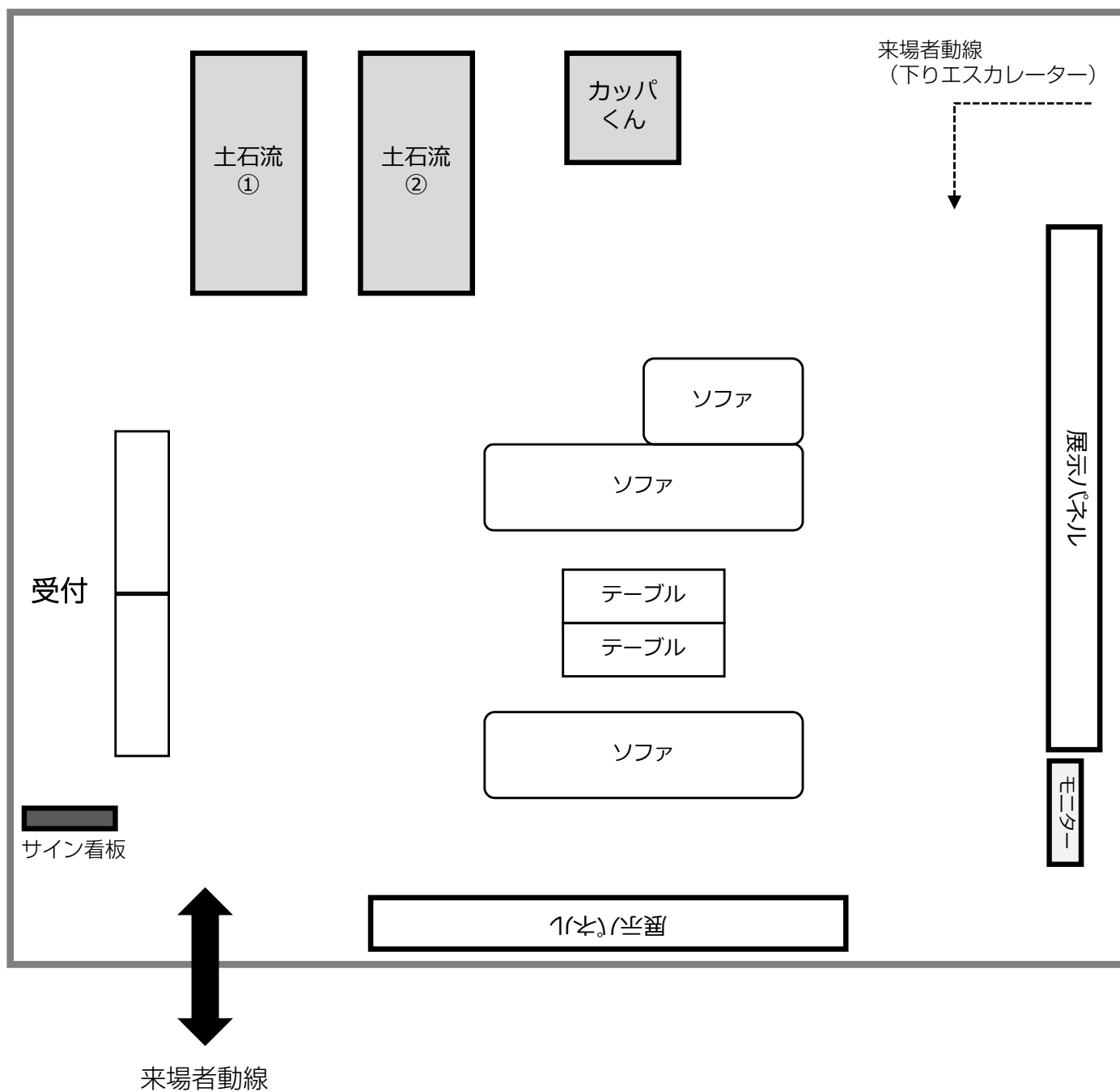
# 六甲山の災害展

【報告書】

開催期間 2013年8月20日（火）～9月1日（日）

- タイトル** 六甲山の災害展
- 実施日程** 2013年8月20日（火）～9月1日（日）  
※8月26日（月）は休館日のため、実施はありません。
- 実施時間** 9:30～18:00（最終入館17:00）  
※金、土曜日は9:30～19:00（最終入館18:00）
- 実施場所** 人と防災未来センター 西館1階ロビー  
(神戸市中央区脇浜海岸通1-5-2 TEL 078-262-5050)
- 開催主旨** 過去から度重なる土砂災害や地震等が発生している六甲山系の災害の状況や、山地防災に関する普及啓発を通じて、県民の土砂災害に関する知識や防災意識の向上、自助意識の喚起を図ることを目的とする。
- 実施内容** 六甲山系の土砂災害写真等のパネル展示  
「阪神大水害（昭和13年）」、「昭和42年災」、「阪神・淡路大震災（平成7年）」の被害状況や復旧対策の実施状況を写真等で紹介。また、災害に対する備えを啓発する。
- 土石流模型実験装置等の実演  
①2台の土石流模型装置（長さ3m、高さ1.5m）により、土石流を再現し、家屋・道路の被害の様子や治山ダムが整備されている場合の土砂抑止効果を体感。  
②降雨体験装置“カッパくん”により、山崩れ等が起きやすい集中豪雨（時間雨量30～100mmの人工降雨）の強さや降り方を目や耳で体感。
- 観覧料金** 無料  
※ロビー以外の施設見学は、別途入館料が必要です。入館料についての質問は、入口横の総合案内へご案内してください。
- 主催** 兵庫県農政環境部 農林水産局 治山課  
兵庫県神戸県民局 神戸農林水産振興事務所 六甲治山事務所  
阪神・淡路大震災記念 人と防災未来センター  
(実験装置は「一般社団法人 兵庫県治山林道協会」より提供)

## ■西館 1 階ロビー

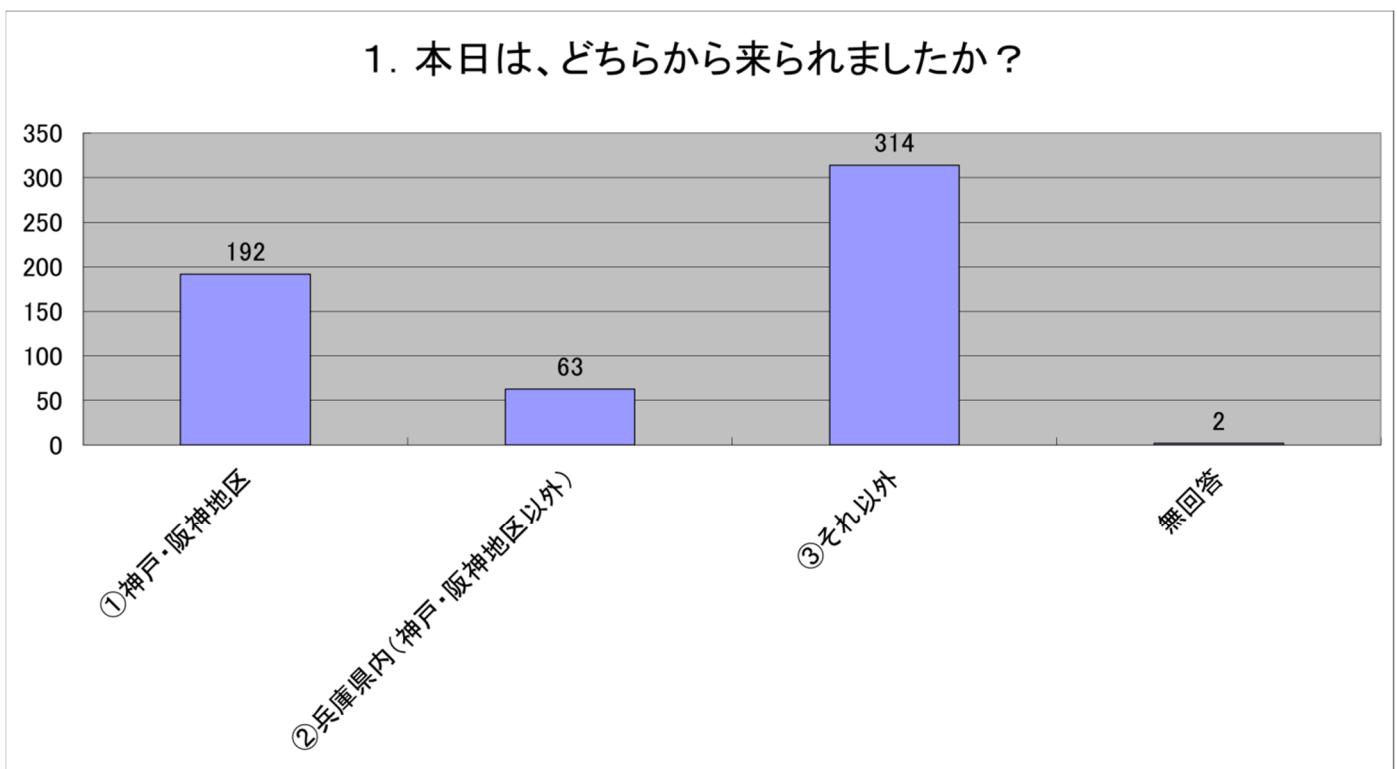


## ■実施報告

日程	曜日	来場者数	アンケート 回収数	標語応募用紙数	土石流発生装置 実施回数	カップくん 実施回数	備考
8月20日	火	270名	39枚	2枚	20回	15回	
8月21日	水	360名	66枚	0枚	23回	20回	
8月22日	木	301名	23枚	1枚	19回	21回	
8月23日	金	291名	29枚	1枚	19回	20回	
8月24日	土	271名	21枚	1枚	14回	15回	
8月25日	日	427名	46枚	9枚	25回	33回	※大雨警報（JR一時運行取りやめ）
8月27日	火	219名	68枚	5枚	17回	17回	
8月28日	水	306名	70枚	1枚	17回	18回	
8月29日	木	294名	38枚	2枚	18回	15回	
8月30日	金	288名	61枚	4枚	15回	15回	
8月31日	土	317名	50枚	3枚	12回	11回	
9月1日	日	250名	60枚	0枚	16回	22回	
合計		3,594名	571枚	29枚	215回	222回	

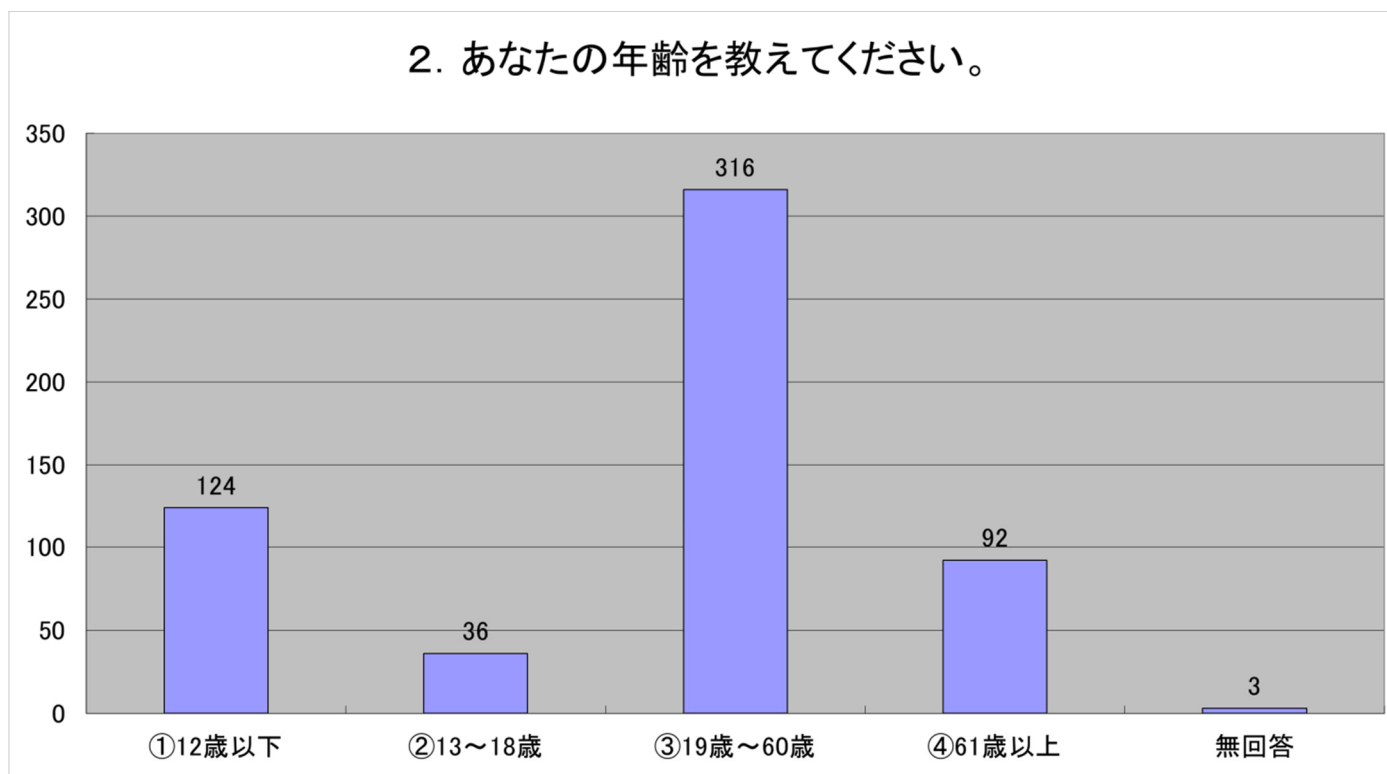
■アンケート集計結果

1. 本日は、どちらから来られましたか？				
回答番号	①神戸・阪神地区	②兵庫県内 (神戸・阪神 地区以外)	③それ以外	無回答
8月20日(火)	11	3	25	0
8月21日(水)	19	2	44	1
8月22日(木)	9	0	14	0
8月23日(金)	10	4	15	0
8月24日(土)	12	4	5	0
8月25日(日)	24	2	20	0
8月27日(火)	10	14	44	0
8月28日(水)	15	3	51	1
8月29日(木)	16	5	17	0
8月30日(金)	11	10	40	0
8月31日(土)	24	9	17	0
9月1日(日)	31	7	22	0
合 計	192	63	314	2



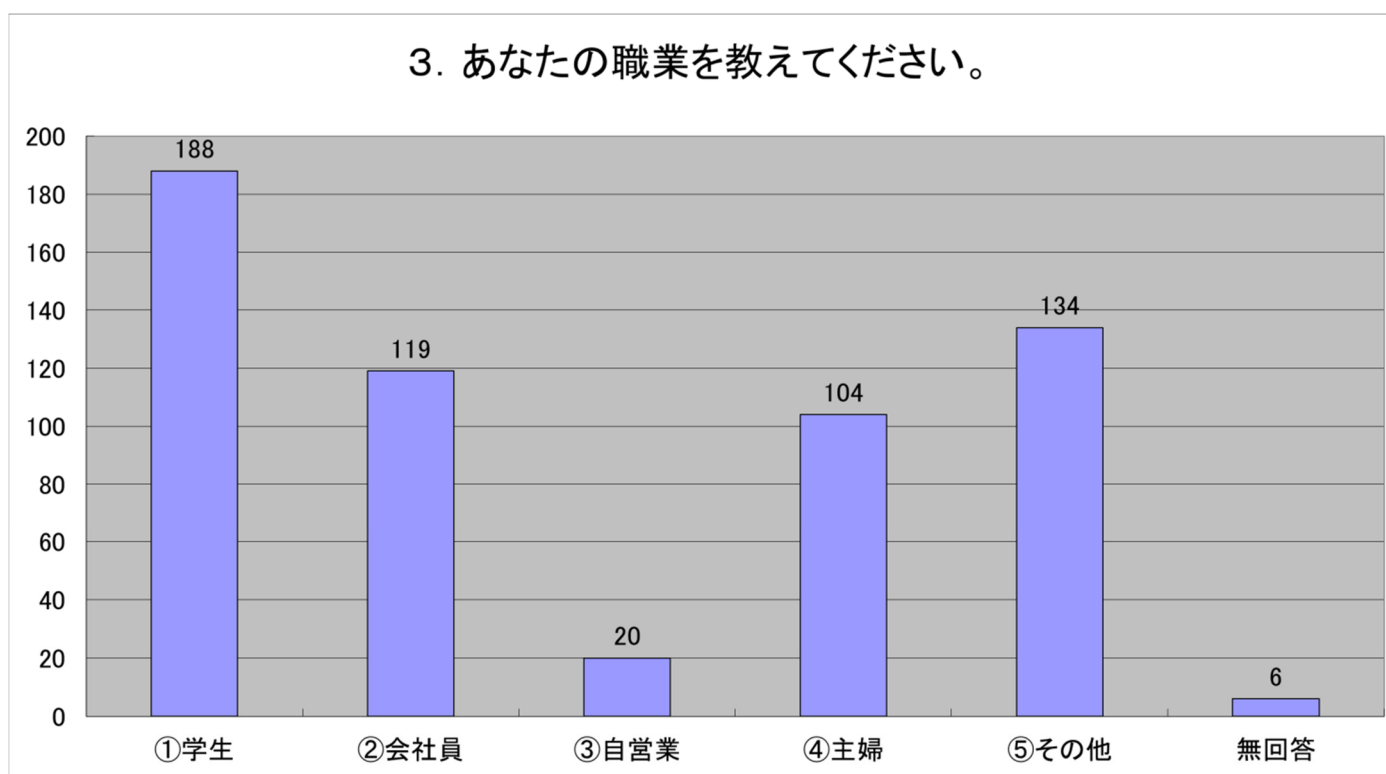
■アンケート集計結果

2. あなたの年齢を教えてください。					
	①12歳以下	②13～18歳	③19歳～60歳	④61歳以上	無回答
8月20日(火)	8	2	24	4	1
8月21日(水)	27	3	27	9	0
8月22日(木)	0	2	20	1	0
8月23日(金)	2	1	22	4	0
8月24日(土)	3	0	10	8	0
8月25日(日)	5	2	21	18	0
8月27日(火)	16	11	34	7	0
8月28日(水)	15	1	32	20	2
8月29日(木)	5	10	21	2	0
8月30日(金)	7	1	41	12	0
8月31日(土)	7	2	34	7	0
9月1日(日)	29	1	30	0	0
合 計	124	36	316	92	3



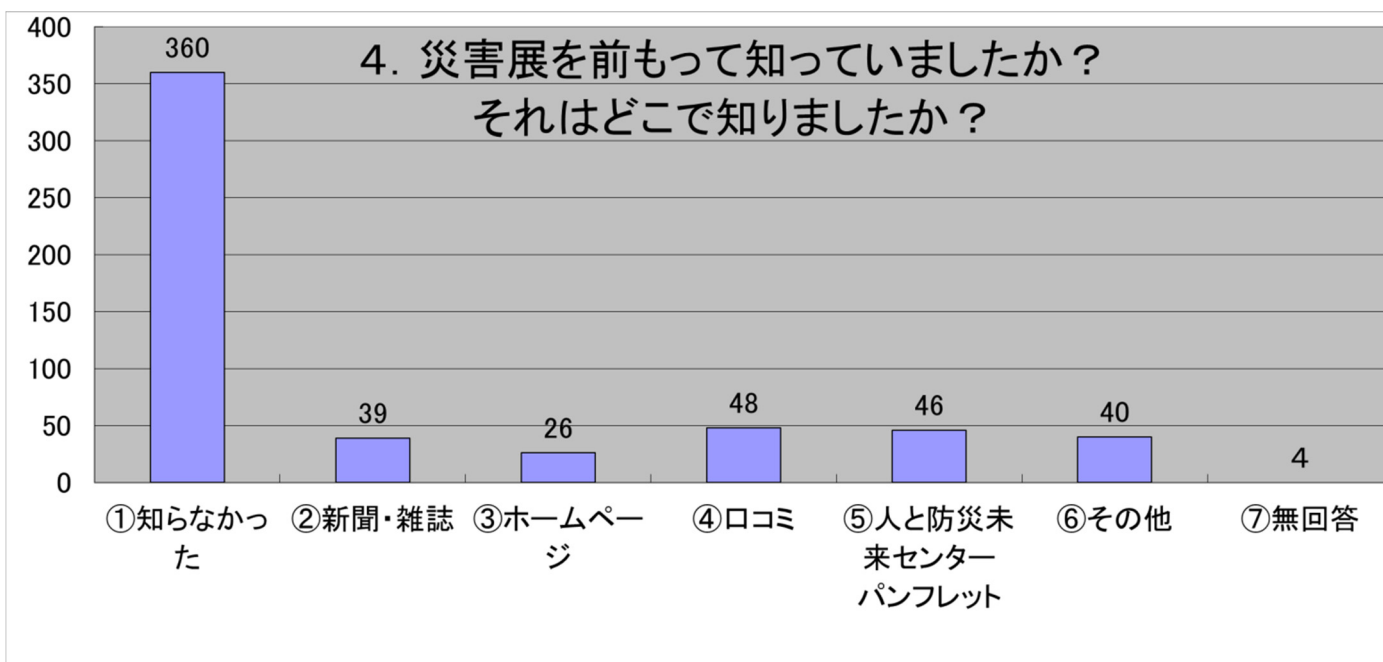
■アンケート集計結果

3. あなたの職業を教えてください。						
	①学生	②会社員	③自営業	④主婦	⑤その他	無回答
8月20日(火)	9	5	0	9	14	2
8月21日(水)	33	5	1	7	19	1
8月22日(木)	1	14	3	2	3	0
8月23日(金)	5	8	0	4	11	1
8月24日(土)	4	6	0	6	5	0
8月25日(日)	7	10	5	8	16	0
8月27日(火)	30	9	2	12	15	0
8月28日(水)	24	7	3	14	21	1
8月29日(木)	21	8	0	5	4	0
8月30日(金)	12	15	3	14	17	0
8月31日(土)	13	19	2	13	3	0
9月1日(日)	29	13	1	10	6	1
合 計	188	119	20	104	134	6



■アンケート集計結果

4. 災害展を前もって知っていましたか？それはどこで知りましたか？							
	①知らなかった	②新聞・雑誌	③ホームページ	④口コミ	⑤人と防災未来センターパンフレット	⑥その他	⑦無回答
8月20日(火)	27	2	2	3	0	1	0
8月21日(水)	35	6	4	3	6	8	0
8月22日(木)	16	0	1	3	1	2	0
8月23日(金)	21	2	1	2	2	1	0
8月24日(土)	13	1	1	0	1	5	0
8月25日(日)	25	4	3	4	5	5	0
8月27日(火)	47	4	3	3	4	7	0
8月28日(水)	36	5	6	8	11	1	3
8月29日(木)	26	2	1	3	2	3	1
8月30日(金)	42	5	1	3	6	4	0
8月31日(土)	30	2	2	8	5	3	0
9月1日(日)	42	6	1	8	3	0	0
合計	360	39	26	48	46	40	4

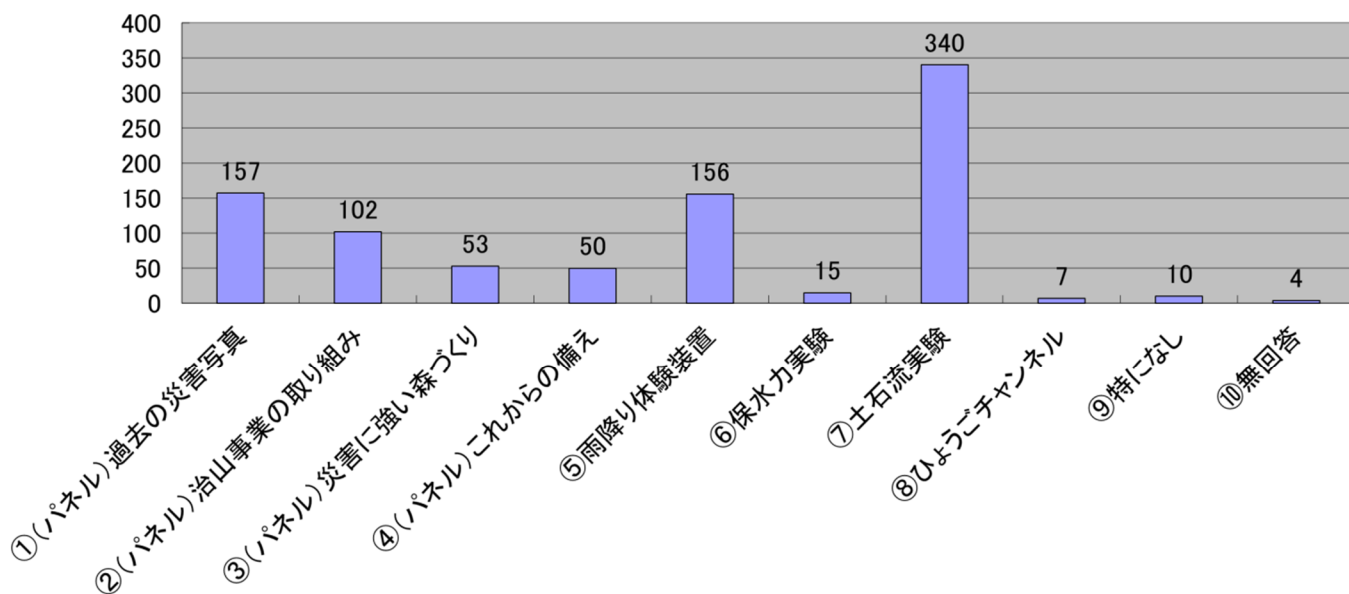




■アンケート集計結果

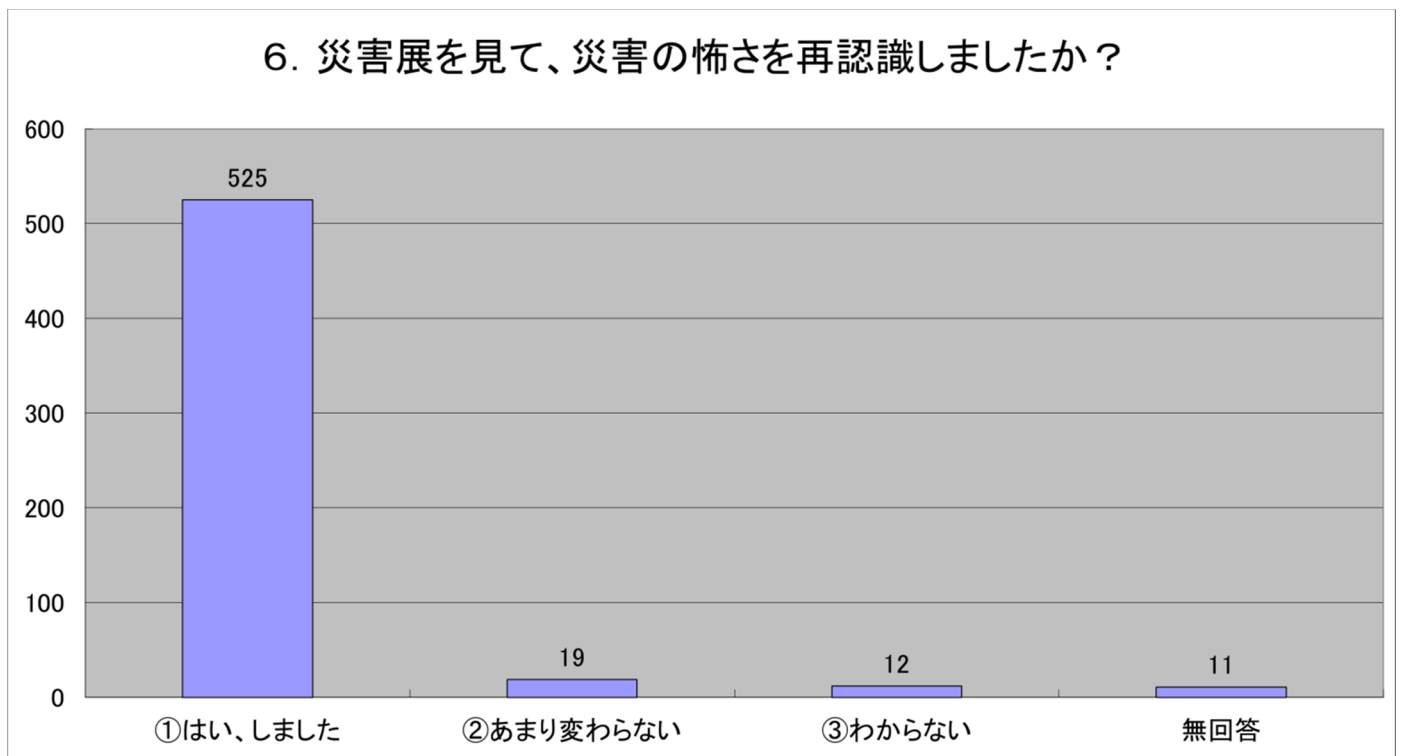
5. 展示の内容で、印象に残ったものはありますか？（複数回答可）										
	①（パネル）過去の災害写真	②（パネル）治山事業の取り組み	③（パネル）災害に強い森づくり	④（パネル）これからの備え	⑤雨降り体験装置	⑥保水力実験	⑦土石流実験	⑧ひょうごチャンネル	⑨特になし	⑩無回答
8月20日(火)	14	5	6	6	10	2	24	0	0	0
8月21日(水)	21	12	7	5	12	0	26	3	7	0
8月22日(木)	3	4	0	1	1	0	16	0	0	0
8月23日(金)	7	8	3	6	8	0	15	1	0	0
8月24日(土)	7	4	2	0	6	0	10	1	1	2
8月25日(日)	10	17	5	4	16	1	22	0	1	0
8月27日(火)	24	5	7	2	22	4	43	2	0	2
8月28日(水)	13	10	6	4	18	4	43	0	0	0
8月29日(木)	6	4	1	3	10	0	27	0	1	0
8月30日(金)	25	15	4	10	17	1	33	0	0	0
8月31日(土)	13	12	6	4	17	1	36	0	0	0
9月1日(日)	14	6	6	5	19	2	45	0	0	0
合計	157	102	53	50	156	15	340	7	10	4

5. 展示の内容で、印象に残ったものはありますか？  
（複数回答可）



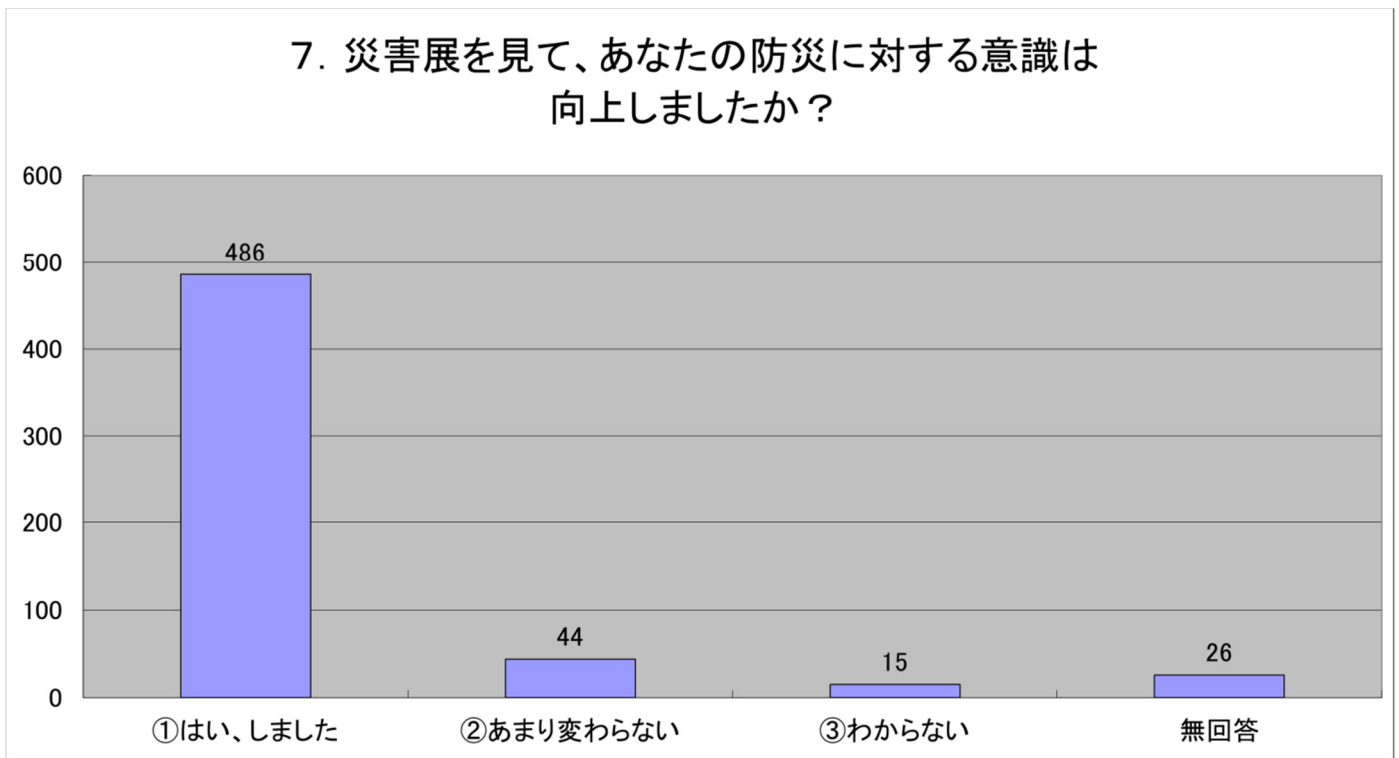
■アンケート集計結果

6. 災害展を見て、災害の怖さを再認識しましたか？				
	①はい、しました	②あまり変わらない	③わからない	無回答
8月20日(火)	33	2	0	0
8月21日(水)	56	4	3	3
8月22日(木)	22	0	0	1
8月23日(金)	28	0	1	0
8月24日(土)	17	2	1	1
8月25日(日)	46	0	0	0
8月27日(火)	65	2	1	0
8月28日(水)	63	3	0	4
8月29日(木)	34	2	1	1
8月30日(金)	54	4	3	0
8月31日(土)	48	0	1	1
9月1日(日)	59	0	1	0
合計	525	19	12	11



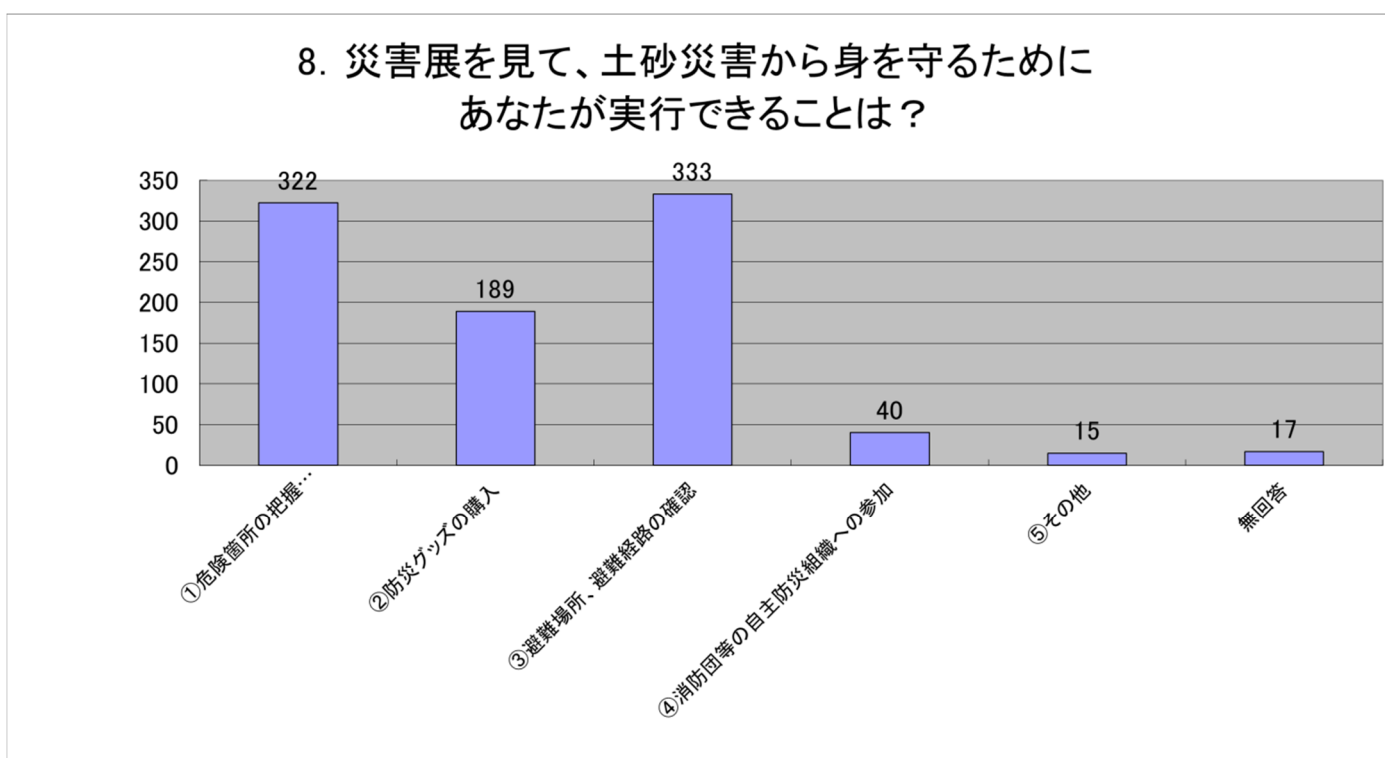
■アンケート集計結果

7. 災害展を見て、あなたの防災に対する意識は向上しましたか？				
	①はい、しました	②あまり変わらない	③わからない	無回答
8月20日(火)	37	2	0	0
8月21日(水)	48	6	3	9
8月22日(木)	18	2	1	2
8月23日(金)	28	1	0	0
8月24日(土)	18	1	1	1
8月25日(日)	44	2	0	0
8月27日(火)	60	6	2	0
8月28日(水)	56	5	1	8
8月29日(木)	30	5	2	1
8月30日(金)	48	8	2	3
8月31日(土)	43	4	1	2
9月1日(日)	56	2	2	0
合 計	486	44	15	26



■アンケート集計結果

8. 災害展を見て、土砂災害から身を守るためにあなたが実行できることは？						
	①危険箇所の把握（広報、ホームページ）	②防災グッズの購入	③避難場所、避難経路の確認	④消防団等の自主防災組織への参加	⑤その他	無回答
8月20日(火)	18	11	28	2	1	2
8月21日(水)	32	20	32	7	2	6
8月22日(木)	10	4	15	2	0	1
8月23日(金)	19	17	21	1	0	0
8月24日(土)	11	6	12	0	0	1
8月25日(日)	26	16	30	5	1	1
8月27日(火)	46	23	42	1	2	0
8月28日(水)	36	19	40	2	0	6
8月29日(木)	23	8	17	2	3	0
8月30日(金)	41	21	34	7	4	0
8月31日(土)	30	23	32	6	0	0
9月1日(日)	30	21	30	5	2	0
合計	322	189	333	40	15	17



## ■アンケート集計結果【設問9】

9. 災害展を見て、土砂災害に対する感想について自由にご意見をお聞かせください。
こわい。
こわさがよくわかった。
災害はいつくるか分からないので、日頃から気をつける必要がある。
模型を見てすごく参考になりました。
身近な問題として意識を高めたい。
川のそばに職場があるので怖さを感じました。
とても分かりやすく、細かく教えてくれる。
考えさせられました。ありがとうございました。
ダムの大切さ、役割がわかりました。
防災グッズを買うなど災害に備えたいです。
ダムを作るにあたっての環境保全も合わせて考える必要があると思いました。(生き物との共生)
改めて土砂災害の怖さを知った。
大変勉強になりました。
ダムがあったら家が壊れにくい。
地震が怖いとわかりました。
すごく怖いと思った。
土砂災害の多いところにダムをつくる。
いつ起こるか分からないので何も無い今のうちに備えたい。
治山ダムがないと土砂が町中にあふれ出るそうでおそろしい。
年々増加している土砂災害をニュースなどで見て人ごとではないと感じた。
災害は想定外で起こるものだと常に考えて行動する。
夏休み中で子供を連れてこられたので良かったです。
土石流実験と雨降り実験を自分の目で確かめられよかったです。
ゲリラ雨が多いので土砂災害は十分に気を付けなければと感じました。
参考になりました。
胸につまります。
砂防ダムの効果について分かり、少し安心しました。
色々準備が必要と思いました。
神戸の土砂災害のことは神戸にいながらにして知らなかったです。
ダムのおかげで土砂が流れてくる量を調節してくれて家等が壊れるのを防いでくれることがわかりました。
大変勉強になりました。またゆっくり見学にきたいです。
もっとみたかったです。
治山ダムを見かけていたのにその必要性について今まで考えてなかったのですが、今回の展示を見て大切さがわかりました。
災害時に備えての対策が分かった。
地震、津波よりも身近なのにみんな危機感がうすいと思う。
土砂災害とそれを防ぐ取り組みの仕組みがよくわかりました。
森林保全の観点からみても治山ダムは面白い発想だと思います。
土石流実験のためでわかります。
治山事業の大切さを再認識した。
スタッフの方々の頑張りがすばらしいと感じました。
災害に対して改めて認識する機会になりました。
過去の災害記録が重要な資料になると感じた。
日頃から身の回りについて考えたい。
降雨体験よくわかりました。装置がもう少し大きければ良いと思いました。
自然との共存を考えてほしい。

## ■アンケート集計結果【設問9】

9. 災害展を見て、土砂災害に対する感想について自由にご意見をお聞かせください。
一人一人がもっと地震の怖さについて考えなければいけないと思った。
他人事でないと思った。
ダムがあるのとないのではこんなに違うと思っていなかった。
ダムがあると被害が減ることを再認識しました。
子供にも災害について考えさせるいい機会になりました。
子供たちに知らせることができた。
備えが大切。
どの箇所・場所が危険区域なのかと、いざという時の自分自身の行動を冷静かつ敏速な行動をとれるかということを考えました。
減災について勉強します。
すごくはくりょくがあった。
子供の自由研究のために来ましたが、私たち大人も大変勉強になりました。特に六甲山の音の様子が違うので驚きました。
これから気を付けようと思いました。
個人の防災意識を高めることで減災出来ることは大変勉強になった。
防災に対する関心がますます高まった。
家に帰って避難経路等の確認をしようと思いました。
リアルな模型があり参考になりました。
阪神淡路の被害者として命の大切さを知り、復旧にどんなに時間がかかるかをしりました。
水の被害が拡大している状況にもっと前から予防できなかったのかと残念です。
最近の大雨を見てとても心配しています。
早期の情報収集と避難。
自宅周辺の危険箇所をより詳しく知りたくなりました。
7回目来場しました。
命を守る大切さを知る。
防災のための工事は大変だと思った。
貴重な体験でした。
5分ごとなど時間を正確に書いてほしいです。あと、すごくいいのもっと宣伝するべきかと。
幸いなことに自分の周りにはないようですが、帰宅したら周囲を見て回ろうと思っています。
先日土砂災害をテレビで見ました。人ごとではない出来事だと思いました。
当事者意識をもっともたなければと思いました。
学校の見学できました。このような実験だと大変分かりやすいです。
怖さを知りました。災害展等いつも気にかけるようにする。
スタッフの皆様、ご丁寧にありがとうございました。
最近ゲリラ豪雨があるので大変興味深く実験を見せてもらいました。
分かりやすい説明と目で確認できたのがよかったです。
突然の出来事で当事者になったとき対応できるか心配です。
災害が起こった時の事を前もって家族と話しておこうと思いました。
地元のハザードマップを確認します。
旅行等で訪れる場所も土砂災害の起こる地形に興味をもって考えてみたい。
土砂災害が山間部だけの災害ではなく、どこでも起こりうるものだと理解できて有意義だった。
家が坂にあるので気を付けないとならないと思った。
来年も来たいです。
今は起こりえないと思っていたことも、現実感があり備えの必要性を感じた。
防災に携わる方々に感謝。(治山ダムをつくったりとか)
災害はどの種類でも命の危険がある怖いものだと知った。
自然と共に生きていくのは大変だと思った。

## ■アンケート集計結果【設問9】

9. 災害展を見て、土砂災害に対する感想について自由にご意見をお聞かせください。
水の威力は凄まじく、水を甘く見ていると死にいたることがわかった。
地域差があると思うが、常の備えが大切だと考えた。
たくさんダムがあればたくさん砂を止められて、たくさん町が守れると思った。
ダムは大きな役割をしていることがわかった。
視覚的に見られてわかりやすかった。名古屋の身近でも探してみたい。
内容がわかりやすく理解できた。
ダムがあれば町がきれいになるとわかった。
必ず発生する土砂、自然災害、減災できるよう日々の生活を心がけたいと思う。
治山ダムという言葉をはじめて知った。昔の六甲山がハゲ山だとは知らなかった。
街中に住んでいるので安全だと思っていたが、身近に危険があることに気づかされた。防災意識を高めたいと思う。
木とダムがあって土砂災害が少なくなることがわかった。
近年のゲリラ豪雨に対応しきれぬのか不安。
このような展示会に家族をつれてきたいと思う。

## ■運営スタッフ所感・感想

### 【お客様の動向】

- ・午前中にお客様が集中し、午後からはあまり来場者数は伸びない。
- ・1階の無料スペースの範囲がわかりづらいようで、入館手続きをしないと災害展も観れないと思われる方が何名かいらしかった。
- ・駅、その他近隣施設にも展示の告知ポスターがなく、開催自体を知らずに来られる方が多かったように思われる。

### 【受付】

- ・ぬりえは好評で、8月30日の時点で全てなくなった。
- ・神戸のハザードマップはないかと質問を受けた。
- ・アンケートの参加を受付の中からお願いするのではなく、テーブルの外に出て直接見終わった方にお渡ししたところ、回収数が伸びた。

### 【実験装置】

- ・治山課の方より、カップくんの100mm/h時の水の量（迫力）が少ないのでは、との意見があった。（ただし、現時点で付近に水が跳ねたりしているため、水の量を増やすとお客様にかかってしまう可能性も考えられる。）
- ・職員の方より、土石流の土砂が少ないのでは、との意見があった。
- ・両装置とも実験中の音が大きいので、大きな声を出さないとお客様が聞き取りづらいようだった。

### 【会場】

- ・中央のテーブルとソファの高さが合っておらず、お子さんが立ってぬりえをしていた。
- ・照明が少ないため、夕方になると会場が暗くなり展示パネルが見にくくなっていた。
- ・建物の構造上、一度2階に上がってしまうと東館から外へ出てしまうため館内を見終わった方にご来場いただくのは厳しい。

### 【まとめ】

- ・ご覧になられた方から「知らないことが多かった」との声を何度かいただいた。
- ・業務中のトラブル、クレーム等はなく無事に会期を終えた。